

## 【一覧】海外で注意しなければいけない感染症

主な感染源	注意すべき病気	主な発生地域	滞在地域				予防方法		主な症状			
			リゾート 観光地	都市部	地方の 町や村	森林・原野	その他	予防接種	発熱	下痢	その他	
食べ物水	★ E型肝炎	世界各地	●	●	●	●	十分火の通った食べ物を食べる 生肉は食べない		●		倦怠感、黄疸（体の皮膚や白目が黄色になる）	
	★ A型肝炎	世界各地（特に、水道設備が整っていない地域）	●	●	●			●	●		倦怠感、黄疸（体の皮膚や白目が黄色になる）	
	★ 赤痢	世界各地（特に、水道設備が整っていない地域）	●	●	●				●	●	激しい腹痛	
	★ 腸チフス	世界各地（特に、水道設備が整っていない地域）	●	●	●		十分火の通った食べ物を食べる 生水は飲まないようにする		●	●	倦怠感、比較的徐脈（高熱なのに比較的脈が遅い）	
	★ コレラ	世界各地（特に、水道設備が整っていない地域）	●	●	●				●	●	嘔吐	
事故・ケガ	★ 破傷風	世界各地	○	○	○	○	転倒やケガに注意する	●		大量の水様便	下痢による脱水	
蚊	★ マラリア	熱帯・亜熱帯地域（アジア、アフリカ、中南米）	○	○	●	夜間	夜間外出を控える 蚊帳の使用 虫除けローションの使用 長袖・長ズボンの着用	予防薬（飲み薬）	●	○	飲み込みにくい、しゃべりにくい、全身けいれん	
	★ テング熱	熱帯・亜熱帯地域（アジア、オセアニア、アフリカ、中南米、中東）	●	●	○	夜間			●	●	悪寒、冷汗	
	■ チクングニア熱	東南アジア、南アジア、アフリカ、中南米	●	●	●	夜間			●	●	頭痛、筋肉痛、筋膜炎、関節痛	
	■ ジカウイルス感染症	アフリカ、東南アジア、南アジア、カリブ海諸国、アメリカ大陸、太平洋島諸国	●	●	○	夜間	虫除けローションの使用 長袖・長ズボンの着用 室内での蚊取り線香の使用など		●	●	意識障害	
	■ 黄熱	アフリカ、中南米		○	●	夜間			●	●	筋膜炎、筋肉痛、関節痛、倦怠感	
	■ ウエストナイル熱	北アメリカ ヨーロッパ南部 アフリカ、中東、アジア	●	●	●	●			●	●	発疹、頭痛、筋肉痛	
	■ 日本脳炎	アジア		●	●				●	●	頭痛、筋肉痛、悪寒、嘔吐	
ノミ	■ ベスト	アフリカ、アジア、アメリカ大陸		●	●	●	蟲者や動物（ネズミ、犬、猫）の体液や排泄物への接触を避ける。 肌の露出を避け、虫除けを使う。			●	●	頭痛、筋肉痛、倦怠感
動物	■ 狂犬病	世界各地（特にアジア、アフリカ）	◆	◆	◆	◆	むやみに動物に触らない 予め狂犬病ワクチン接種を受ける 犬等からの咬傷後、ワクチン等による予防的治療		●			昏睡（痛みや刺激に反応しない）、意識障害、頭痛
	■ 鳥インフルエンザ	アジア、アフリカ		○	●		農家、市場、動物園などの鳥類との接触を避ける。手指衛生、うがい			●		腺ベスト：リンパ節炎、敗血症 肺ベスト：高熱、呼吸器症状
	■ MERS	中東	◆	○	○		ヒトコブラクダとの接触、生や加熱不十分なミルクや肉類の摂取を避ける			●		治癒した受傷部の痛み 知覚過敏 恐水・恐風症状
人	★ 麻しん	世界各地（特にアジア・アフリカ・欧州）	●	●	●				●	●	咳、鼻水、結膜充血、発疹	
	★ 風しん	世界各地（特にアジア・アフリカ）	●	●	●				●		発疹、リンパ節腫脹	
	■ ポリオ	中東・アフリカなど		○	○		手指衛生		●	○	麻痺	
	■ エムポックス	世界各地	○	○	○	◆	接触を避ける		●		発疹、頭痛、リンパ節腫脹	
	★ 新型コロナウイルス感染症	世界各地	●	●	●		マスクの着用、手指衛生		●	○	呼吸器症状、倦怠感、頭痛、消化器症状	
沼や湖河川	■ レプトスピラ症	世界各地			●		淡水（川や湖）での水浴びを控える		●		悪寒、頭痛、筋痛 腹痛、結膜充血	
	■ 住血吸虫症	アジア、アフリカ、中南米など			○	○			○	○	下痢（血性）、血尿、肝臓、脾臓の腫れ	
★：最も注意をしなければいけない病気			●：感染する機会が多いので十分に注意				●：ワクチンにより予防できる		●：よくみられる症状			
■：渡航先、活動内容によって注意をしなければいけない病気			○：感染する機会は少ないが注意が必要				※予防接種は、対象期間、地域、活動内容により、医師と相談の上考慮する。		○：ときによくみられる症状			